



うちのイチ押し!

春のイベント
2023

おいでよ! ダンボールの森

わくわくドキドキがいっぱいのダンボールの森へおいでよ!

2023年 前半 3/25(土)~4/9(日) 2023年 後半 4/29(土)~5/7(日)

時間 10:00~16:00 (最終受付 15:45) 対象 どなたでも
※就学前の子どもは保護者同伴

会場 5F キッズプラザホール・ホール前 受付 自由入場
※混雑時は入場制限あり

参加費 無料 (入館料別)

こどものための博物館
キッズプラザ大阪
(一財)大阪教育文化振興財団



〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 TEL:06-6311-6601

アクセス OsakaMetro堺筋線「扇町」駅 2号出口すぐ JR 大阪環状線「天満」駅西へ徒歩3分

臨時休館や開館時間の短縮、またプログラムの変更・延期・中止となる場合があります。最新情報はホームページをご確認ください。

北区天満の川崎東照宮

東照宮というと徳川家康を神として祀った神社で、世界遺産ともなっている日光などが思い起こされます。ピンと来ない方も多いかもしれませんが大阪にも東照宮があり、その一つが現在の北区天満にかつてあった川崎東照宮です。

家康は駿府で元和2(1616)年に死去し、東照宮は久能山くのうざんにまず設けられ、ついで元和3(1617)年に日光にできました。大坂にも同じ年に大坂城主だった松平忠明ただあきらの命により築うらくさいられました。織田有楽斎の屋敷があったあたりといわれます。全国に数多く築かれた東照宮のなかでもかなり早く、豊臣ゆかりの大坂という

こともあって、それを払拭する政治的な意味合いもあって早く設けられたようです。「川崎御宮おんみや」、「天満御宮おんみや」などともいわれ、景勝地としても知られました。京都から僧を招いて寺院もでき、九昌院建国寺と号しました。年に2回ある祭礼のうち、家康の命日である4月17日前後の祭りには多くの人々が訪れ、大坂でも屈指のものとなりました。

明治6(1873)年、ちょうど150年前に廃され跡地は学校となり、東方には造幣局も築かれ、あたりの様子はガラリと変わりました。徳川の世から新しい時代への移り変わりを象徴するといえるでしょう。滝川小学校の前に石碑があって場所を知ることができ、大阪天満宮や豊中市の東光院に石灯籠や建物が残されていて、その手がかりをわずかで見ることができます。

これからあたりは造幣局の桜など美しい時期となります。訪れてみてはいかがでしょうか。

(大阪市教育委員会事務局 文化財保護課)



川崎東照宮の顕彰碑とパネル(北区天満1丁目24)



おおさか

歴史探訪

176

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。